

1 会議の名称 岐阜県立岐南工業高等学校運営協議会（第2回）

2 会議の構成 学校運営協議会委員

赤 塩 登	濃尾電機株式会社	取締役
後 藤 潤 一	塩谷建設株式会社	工事部課長
正 村 美 里	岐阜県美術館	副館長兼学芸部長
透 千 保	フリーアナウンサー	
松 尾 康 史	P T A	会長
山 口 禎一郎	山口鋼業株式会社	専務取締役

（委員名は五十音順）

学校側

堀 修	校長
樋 口 高 広	教頭
安 江 博	教諭（教務主任）
古 家 幸 司	教諭（生徒指導主事）
東 松 宏 明	教諭（進路指導主事）
三 輪 照 導	教諭（工業部長）
福 永 繁 隆	教諭（地域の担い手育成事業担当）

3 会議の目的 学校運営・教育内容等について地域社会や保護者等から幅広く意見を聞き、その支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを推進する。

4 会議の開催 令和2年12月22日（月）（書面開催）

5 会議の概要 ○ 岐阜県工業部会による離職率の調査結果について報告
○ 令和2年度本校の活動について（ホームページのトピックス）報告

6 ご意見等

- 学校の活動内容について
 - ・コロナ禍においても、実習や見学会、講話等の多くの取組を工夫して行っていることがよくわかりました。
 - ・感染予防対策等において、教職員や生徒の努力がうかがえます。
 - ・学校ホームページは、主に保護者に向けてのものなのでしょうか。本校への進学を希望する中学生にも分かりやすいように、文字数をもう少し減らし、項目別に分ける等の工夫がされると閲覧数も増えるのではないかと思います。
 - ・各学科のコンテストや競技会、各部活動の大会、学校行事等について、今年度は特に実績等が少な

ったのではないかと思います。ホームページでは上手くピックアップして紹介されています。毎月写真も添えて詳細にまとめられており、生徒の頑張りや学校の様子が伝わってきて、とても見やすいと思います。

- コロナ禍の影響で、学校行事の中止や授業時間割の変更等、大変だと思います。そのような中でも、生徒たちが今出来ることを一生懸命に頑張っている姿が伝わってきます。
- ホームページで紹介されている内容が非常に豊富で、生徒の活動がよくわかります。各学科の取組成果についても、興味を持って拝見しました。
- コロナ禍にもかかわらず、様々な活動が行われており、生徒も意欲的に取り組んでいることがわかりました。
- ホームページには多くの写真が掲載されており、様子がわかりやすい反面、説明文の文字をもっと大きくすると読みやすいと感じました。

7 会議のまとめ

- コロナ禍でも可能な範囲で工夫して諸活動を実施しているという現状は、ご理解いただけましたものと考えます。時期によって状況に変化はありますが、安全安心を第一に学校運営をすすめてまいります。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止対策は、生徒及び教職員の努力によって成り立っています。今後も感染症対策ガイドラインに沿って感染防止の取組を継続するとともに、生徒への注意喚起等を行ってまいります。
- 本校の各種取組をホームページでこまめに発信しており、その方向性は間違っていないと判断しています。今後も情報発信に努めてまいります。
- ホームページの掲載内容は、それぞれの行事担当者が作成しており、実践報告として掲載しているのが実情です。誰に向けての発信なのかについて認識に差が生じているため、教職員間での統一を進めてまいります。
- ホームページの内容が伝わりやすいように画像を多く掲載することは良いと判断していただきました。文字数や文字の大きさなど、より見やすくなるように改善していきます。